

# 「みんなの日本」の創刊について



ほうじん にほんとも かい  
NPO法人 インド日本友の会

りじちょう  
理事長 **クнна・ダッシュ**

わたし ちは ねんくらいまえ げんざい がいくじん と やど  
私はクнна・ダッシュと申します。父が60年位前から現在まで、外国人が泊まる宿をインドの  
オリッサ州のプーリーという町で経営しております。プーリーは、インドの中でも四大聖地のひ  
とつとして知られており、世界遺産と数多くの仏教遺跡や大自然に恵まれている為か、世界中か  
らお客様がこの宿に滞在しに来られます。私は子供の時から父の経営する宿を手伝っており、お  
客様のなかでも、日本人の宿泊者が多かったので、自然と日本人の性格やマナーなどを見て日本  
への興味を抱きました。また、私は子供の時から非常に好奇心旺盛であったこともあり、社会や  
し文化、他国の言語などを独学で学びたいという気持ちが非常に強く、このことから日本語を習得  
して、将来、日本へ行ってみたいという希望を持ちました。そして、1993年9月12日、実現する  
事ができた時には感動しました。

**CHANDRA SEKHAR ACADEMY**  
A C.B.S.E. Pattern English Medium School

**CHANDRA SEKHAR SQUARE,**  
Puri-Konark Road, Balighai, Puri

E-mail : [c\\_s\\_academy@yahoo.co.in](mailto:c_s_academy@yahoo.co.in)  
Website : <http://www.minnanominami.com>  
Tel : 06752-246543, 251994

らい日してからは、日本各地で色々な日本文化を学び、多くの日本人と話をしました。その時に  
感じたのは、日本人がインドへのちょっと間違ったイメージを持っている事でした。(例えば、イ  
ンドは年中暑いとか、毎日カレーばかり食べて飽きないの?とか、毎日、辛いカレーを食べて  
大丈夫なの?とかです。)私が答えていたのは、日本人が味噌汁を飲んでいる事とインド人がカ  
レーをべる事は一緒であり、またインドのカレーは辛いだけでなく、それぞれのカレーにそれぞ  
れの味があり、唐辛子は辛いけれどインドのカレーには唐辛子だけではなく、体に効果のある色々  
なスパイスが使われている、というようなことでした。例えば、インドのカレーに多く使われる  
ウコンには、殺菌作用や肝臓の働きを良くする効果等があります。このように私は日本人のイン  
ドへの質問に対して答えながら、日本人にインドについての正しい知識を持ってもらおうと話を  
していました。そして、私は口からの文化交流をはじめようと思いました。それは、自分の国の

料理をおいしく食べてもらう事が自分の国への理解を深めてもらえる事につながると思ったから  
です。そしてインド料理のお店をはじめました。(神戸・大阪・奈良などです。) その店はよく  
あるインド料理をただ食べるためだけの店ではなく、インド料理を食べながら日本文化につい  
ての色々なイベントを開催し、世界各国の人達が日本文化について知識を深めてもらう場所にし  
ました。こうした文化交流で各国の人達と日本人が友達となり、お互いの国の言葉を学ぶ機会を  
作りました。こうしたイベントで私がいつも感じていた事は素晴らしい日本文化が、もっと世界  
の人々に広がればいいのということです。現在、インドの私の家では幼稚園から中学校(チャ  
ンドラ・セカール・アカデミー)を経営しており、来年には高校を設立する準備をすすめています。  
そこで幼稚園から中学校のインドの子供達に日本語と日本文化を教える事をはじめました。次に  
インドと日本のあらゆる分野(文化・教育・経済等)について、もっと伝えていく為に、インド  
日本交流センターを両国でつくりました。この会で、日本の祭りをインドで、インドの祭りを日本  
で、日本の教育をインドで、インドの教育を日本で、そして経済を結んでいく努力をしています。  
なぜなら、私は心から日本が素晴らしい国であると思っているからです。例えば、に日本独特の  
文化、生活、考え方、食文化、性質(勤勉・時間を守る・礼儀正しい・サービスが良い等)は  
誇りをもって世界へ広げられると思っています。

ただ、今回の大きな自然災害により、日本は大変な時期をむかえています。しかし、勤勉であ  
り、物づくりなど素晴らしい発想をもって、今までも飛躍的な発展をとげてきたにほんだからこそ、  
世界の人々は日本が厳しい状況にあっても乗り越えていけるはずだと信じています。

ただし、言葉のコミュニケーションなど日本人と外国人との間には難しい問題があります。そ  
れは、日本語の難しさにあるのではないかと思います。例えば、日本語には平仮名・片仮名・  
漢字がありますが、特に漢字については色々な読み方があり、漢字を全てマスター出来ていれ  
ばおもしろいのですが、正しくマスター出来ていないと日本の事を知りたくて書籍を読んでも内容  
を理解する事が難しいのです。このような問題は多くの外国人が抱えています。

そこで私は、多くの日本に興味がある外国人に、日本の事をもっと知って欲しいという思いから、  
日本各地の人々に得意分野(文化・教育・食・経済・政治等)について伝えたい事を書いてもらい、  
その文章の漢字の上にふり仮名をふり、英訳もされた「みんなの日本」～all about japan～  
という本を出版しようと考えました。私の願いは、この本がに日本の事を勉強したい外国人の為  
に役立つ、又、英語を勉強する日本人にも役立って欲しいという事です。多くの人の協力があり、  
この「みんなの日本」～all about japan～という本を2万部作成する事が出来ました。配布先  
としては、日本と日本以外の教育機関と、日本にある各国の大使館・領事館、外資系の会社等、  
また、諸外国で日本に関係のある企業や団体等です。この本が日本に興味のある外国人や、また、  
日本人であっても日本の色々について再認識してもらえるきっかけとなることを信じています。そ  
して、この本を通じてはじめて日本を知り興味をもった外国人の旅行者が増えれば幸いです。

この本については今後続けて出版していきたいと思っておりますので、皆様の貴重なご意見  
をお待ちしております。

改めて、この場をお借りして、この本にご協力いただいた全ての関係者の皆様に感謝申し上げます。

みんなで力を合わせて頑張りましょう!!